マテリアリティ

当社グループは、企業理念の具現に向け、長期ビジョン「HOPE100」を策定し、健全かつ持続的に成長する「健康生活応援企業」へと進化することを目指しています。その目標達成には、企業の成長とともに持続可能な社会の実現に貢献することが重要であると考え、サステナビリティを巡る取り組みについて基本方針を制定し、マテリアリティを特定して適切な対応を行っています。

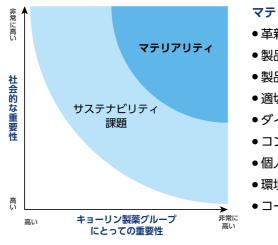
サステナビリティの基本方針

当社グループは、企業理念「キョーリンは生命を慈しむ心を貫き、人々の健康に貢献する社会的使命を遂行します。」のもと、企業行動憲章に基づく事業活動を通じてサステナビリティ課題(社会の持続的な発展)への積極的・能動的な対応に取り組み、中長期的な企業価値の向上を目指します。

マテリアリティの特定

長期ビジョン[HOPE100]において掲げる当社グループが目指す企業像(Five HOPEs)の実現に向け、サステナビリティを巡る様々な課題から、事業の中核課題、人材、コーポレート・ガバナンス、環境等の視点で特に重点的に取り組むべき9項目をマテリアリティとして特定しました。

☆ 業 理 念 キョーリンは生命を慈しむ心を貫き、人々の健康に貢献する社会的使命を遂行します。 長期ビジョン HOPE100 (Aim for <u>H</u>ealth <u>Of People and our Enterprises)</u> Statement キョーリン製薬グループは、ヘルスケア事業を多核的に展開・発展させ、 2023年には社内外が認める健全な健康生活応援企業へと進化します。 **Five HOPEs** ヘルスケア事業を通じて人々の健康に貢献する企業 海外進出を促進している企業 • 社員が誇り、信頼、結束して働ける企業 提供する製品・サービスの評価が ●よい業績が持続し、財務 持続的な 信頼される 高い、モノづくりに優れた企業 体質の優れた企業 成長企業 ブランドイメージのよい企業 • 社会との良好な関係づくりに取り組む企業 共生を • 社会的良識をもって行動する企業 志向する



マテリアリティ

- 革新的新薬の創製
- 製品の安定供給
- ●製品の信頼性と安全性の確保
- 適切な医薬品情報の提供
- ダイバーシティ&インクルージョンの推進
- コンプライアンスの徹底
- 個人情報、秘密情報の保護
- ●環境に配慮した事業活動
- ●コーポレート・ガバナンスの強化

マテリアリティの特定プロセス

当社グループの将来にわたる環境展望・分析を踏まえ、各種原則やガイドラインを参照し、以下のプロセスにてマテリアリティの特定を行いました。

なお環境変化や当社グループの事業活動、社会からの要請に応じて継続的に見直していきます。

1.課題抽出

各種原則やガイドライン (ISO26000、SDGs、SASB が策定したヘルスケア産 業のマテリアリティマップ 等)を踏まえ、課題を抽出

2.課題絞り込み

企業理念や長期ビジョン 等と照らし合わせ、抽出 した課題について、絞り 込みを実施

3.優先順位付け

社会的な重要性と当社グループにとっての重要性の2軸からマトリックスを作成し、特に優先度の高い重要課題を特定

4.マテリアリティ特定

特定した重要課題をマテ リアリティとして経営会 議で審議の上、取締役会 にて決議

主な取り組み

		Five HOPEs	マテリアリティ	マテリアリティに関する取り組み	関連するSDGs
企業理念	長期ビジョン HOPE100		●ダイバーシティ& インクルージョンの推進	全ての人々の人権を尊重する 社員の働きがい醸成の推進と人材育成の機会創出 女性、中途社員の採用・管理職登用 育児、介護支援制度の積極的な導入	5 #25/5-198 8 8.50/14 \$ 8.00/14
		働きがいNo.1企業	●革新的新薬の創製●製品の安定供給●製品の信頼性と安全性の確保●適切な医薬品情報の提供	重点研究領域の明確化による効率的な研究開発 自社創薬及び国内外の製薬企業・アカデミア・ベンチャー企業との連携(オープンイノベーション) GMP等関連法規の遵守 きめ細かな信頼性保証体制の構築	3 ************************************
		国際的な 健康生活応援企業		 ●法令を遵守した研究・開発・生産 ●サプライチェーンマネジメントの推進 ●原材料の十分量の確保、原料調達先の複数化 ●医薬品に関連する情報、関連法規等の教育 ●副作用情報の迅速な収集・報告 ●医薬品の販売情報提供活動に関するガイドラインの 	12 0-6.886 17 de-ph-9-575 8818-86.25
		顧客に信頼される 独創的企業	環境に配慮した 事業活動	遵守 ●気候変動影響への対応(CO₂削減) ●独自の環境マネジメントシステムの推進(ISO14001認証等) ●廃棄物・環境負荷物質の削減等	7 ************************************
		社会との共生を 志向する企業		755(1)	
		持続的な成長企業	■コンプライアンスの 徹底●個人情報、 秘密情報の保護		16 ************************************
			●コーポレート・ ガバナンスの強化	意思決定の迅速化、経営の妥当性の監督機能の強化、 企業活動の透明性の確保報酬・指名に関する委員会の設置内部監査の実施、経営層との連携	

10 | 2022 ANNUAL REPORT | 11